

トムス レクサスGSF サイドディフューザー

このたびは、トムス サイドディフューザー（以下サイドディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。（2016年7月現在）

適応車種
レクサスGSF（URL10） 平成27年11月～

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. サイドディフューザー取り付け作業は、必ず作業者2人で行ってください
2. サイドディフューザー脱落防止のためボルト、ナットは確実に締めてください。
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
サイドディフューザーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. ボルト、ナット取り付けの際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと製品破損の恐れがございます。
4. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
5. 本製品装着により、標準ロッカーパネルモールディングより地上高が約30mm低くなります。
6. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としています。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。



構成部品 本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。



①サイドディフューザーL、R各1



- ②トムスエンブレム×2
- ③ボルト（M6×16）×18
- ④ナット（M6）×18
- ⑤タッピングスクリー（M4×20）×4

取付手順 (イラストは、L.Hの説明図です。R.H側も同様に作業を行ってください。)

1.



1. 車両から純正ロックパネルを取り外す



アドバイス

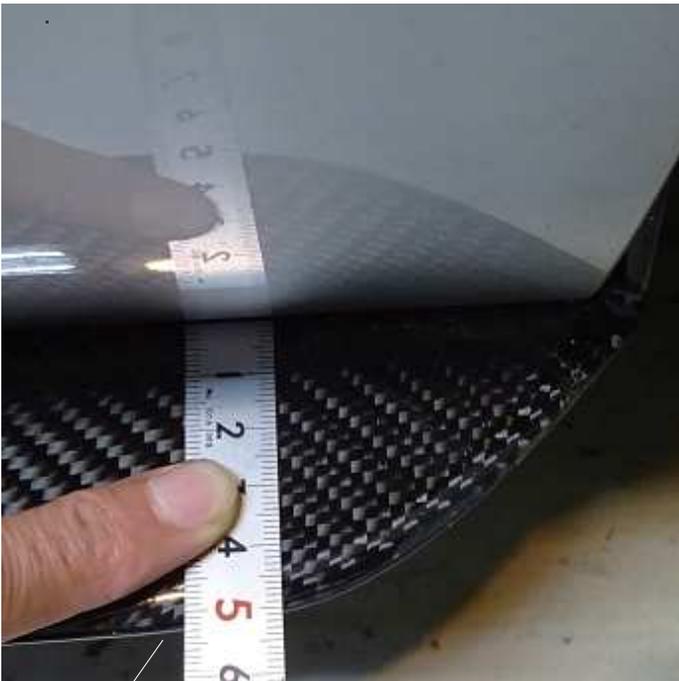
取り外した車両ビス、クリップ等は、再使用する

2.



2. 取り外したロックパネルと①サイドディフューザーを左図参照に取り付け位置の確認をする。

3.



車面前方部の
①サイドディフューザー
キャラクター
ライン止まり
からロックパ
ネルまでの
距離約50mm。

3. ロックパネルと①サイドディフューザーの取付位置を左図を参考に決める。位置決めを終えたら①サイドディフューザー下面の取付穴位置をロックパネルにマジック等でマーキングをする。

後端部分
フィン端末
からロック
パネルまでの
距離約23mm



マーキング位置
(片側9箇所)



5.



- 5. マーキングした取付穴位置を
- 6. 5φドリルで穴あけをする。

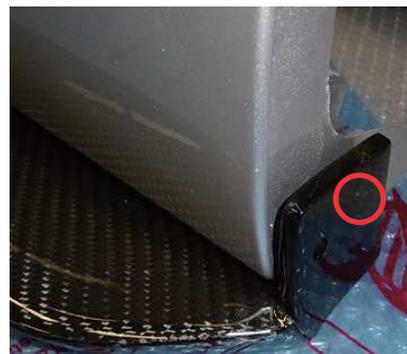
注！意
 穴あけをする前に再度取り付け位置を確認する。

6



- 7. 上図を参照に③ボルト、ナットを使用して①サイドデフューザーを純正ロックパネルへ取り付けます。

- 8. ①サイドデフューザーを取り付けた純正ロックパネルを取り外しの逆手順にて車両へ装着する。
- 9. フロントフェンダー折り返し部を2.5パイドリルで穴あけをしタッピングスクリュー（M4×20）を取り付ける。
- 10. エンブレム貼り付け部位を脱脂し②トムスエンブレムを貼り付ける。



※フロント側のインナーカバーは①サイドデフューザーとロックパネルの間に挟み込み、純正クリップで止める。

お問い合わせ先
 株式会社トムス
 03-3704-6191
 月曜～金曜AM9:00～PM17:00